

福井県身体障害者福祉連合会報

2023年 8月

No.90

編集・発行

一般社団法人 福井県身体障害者福祉連合会
E-mail fod@fki.fitweb.or.jp

〒910-0026

福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉センター内
TEL 0776-27-1632 FAX 0776-25-0267

福井県障害者社会参加推進センター
E-mail fsc@fki.fitweb.or.jp

ホームページ

<https://www.normanet.ne.jp/~fukui/>

ホームページをリニューアルしましたので、ぜひご覧ください。



就任のご挨拶

一般社団法人 福井県身体障害者福祉連合会

会長 橋本 輝男



先般、6月の役員改選において、(故)吉村春男前会長の後任として、この度、一般社団法人福井県身体障害者福祉連合会会長に就任することになりました。視覚障がい者の橋本輝男です。どうぞよろしくお願ひします。

この1月に吉村春男前会長の訃報を耳にして、驚きとともに人生のはかなさを思い知らされました。皆様とともに心からご冥福をお祈りいたします。

さて、令和3年度に障害者差別解消法が改正され、令和6年4月から施行されることとなります。この改正により、民間事業者による合理的配慮の提供が義務化されること、昨年度には障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が成立・施行されるなど、障がい者に対する社会環境は大きく

変わろうとしています。しかし、私たちが障がい者がその制度を取り入れ実感しているかは疑問であります。今後さらに、障がいや障がいのある者に対する理解を深めるためには、当事者である私たちが行動を起こし、意見を発信していくことが大変重要だと感じています。

また、当連合会において高齢化が進み新規会員の獲得など連合会の組織強化に向けた取り組みも急務であると思っております。当連合会が果たすべき役割とは何かを常に考えながら、会員の皆様と一丸となり、関係団体との連携も深めながら、共生社会の実現に向け各種事業に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第43回 通常総会開催

一般社団法人 福井県身体障害者福祉連合会
第43回通常総会が6月7日(水)福井県社会福祉センターにおいて開催されました。

当日は、公務ご多忙の中ご臨席いただきました福井県健康福祉部障がい福祉課長 前川昭彦様、社会福祉法人福井県社会福祉協議会副会長 伊藤靖朗様、また、当連合会顧問福井県議会議長 西本正俊様、同じく当連合会顧問福井県議会議員 長田光広様よりご祝辞をいただきました。その後、議事に移り

次の議案について審議し、すべて原案どおり可決されました。

第1号議案 令和4年度事業報告および収支決算報告について

第2号議案 令和5年度事業計画(案)および収支予算(案)について

第3号議案 任期満了に伴う役員改選(案)について

総会後の理事会において、代表理事(会長)および副会長、常務理事の選任について諮ったところ、福井県視覚障害者福祉協会の橋本輝男会長が当連合会の代表理事(会長)に選任されました。

新役員は、次頁のとおりです。任期は2年間。





役員名簿

(任期：令和5年度～令和6年度)

役職名	氏名	現職	役職名	氏名	現職
顧問	長田 光広	福井県議会議員	理事	樫原 義美	鯖江市身体障害者福祉連合会副会長
〃	西本 正俊	福井県議会議員	〃	竹下 輝政	坂井市身体障害者福祉協会理事
会長	橋本 輝男	福井県視覚障害者福祉協会会長	〃	位寄 裕之	越前町身体障害者協会事務局長
副会長	山本 高宣	福井県肢体協会会長・鯖江市身障連会長	〃	山内登美子	池田町身体障害者協会会長
〃	炭谷 一男	福井県視障協会、あわら市身障協会会長	〃	舘 敏雄	永平寺町身体障害者福祉協会会長
〃	遊津貞美子	福井県ろうあ協会会長	〃	山崎俊太郎	美浜町身体障害者福祉協会理事
常務理事	多田 俊一	福井県肢体協副会長・福井市身障連理事	〃	池上 茂雄	若狭町身体障害者福祉協会理事
理事	手鹿 哲夫	福井県喉友会副会長	〃	寺井 幹雄	おおい町身体障害者福祉協会会長
〃	山越 喜一	福井市身体障害者福祉連合会長	〃	神原 道雄	高浜町身体障害者福祉協会会長
〃	中野 博	敦賀市身体障害者福祉連合会長	〃	土屋 秀樹	福井県社会福祉協議会専務理事
〃	中 幸俊	小浜市身体障害者福祉連合会長			
〃	林 順和	大野市身体障害者連合会長	監事	株田 数馬	福井県肢体障害者福祉協会
〃	畑 潤一	越前市身体障害者福祉連合会長	〃	上木実千枝	越前市身体障害者福祉連合会

令和5年度 障がい者相談員研修会 開かれる!!

7月30日(日) 福井県生活学習館「ユニー・アイふくい」にて、各市町から委嘱されている障がい者相談員を対象とした研修会が開催されました。

今回はオンラインの方を含めて約70名の相談員が参加しました。

研修は2人の講師を招き、前半は「相談面接の基本と実際」ロールプレイを通して、「というテーマで、福井県総合福祉相談所の白崎俊一郎氏より相談の基本姿勢についてご講義をいただいた後、グループに分かれ、相談者、相談員、観察者の役割を演じるロールプレイング、意見交換を行いました。

後半は、「ふくい共生社会実現プラン」第7次福井県障がい者福祉計画について、県障がい福祉課の布川総括主任より説明がありました。

今後の相談活動に生かしていただきたいと思います。



第24回

福井県障がい者ハートフル文化祭

展示作品
ステージ
発表出演者
募集中!!

【会期】 令和5年 12月9日(土)～10日(日) 【会場】 ショッピングシティ ベル「あじさいホール」

展示作品を募集しています!!

【募集内容】 絵画・書道・写真・手工芸・短歌・俳句・陶芸など

【出品点数】 一人1点とし、共同作品は1グループ1点

【応募資格】 県内在住の身体障害者手帳・療育手帳・

精神保健福祉手帳をお持ちの個人またはグループ

10月17日(火)までに
所定の応募用紙にご記入の上、お申込みください。
福井県障害者社会参加推進センターのホームページからダウンロードできます。

ステージ発表の出演者募集中!! 【募集内容】 器楽演奏・ダンス・合唱など、特技をお持ちの方大歓迎

お問い合わせ 福井県障害者社会参加推進センター事務局
TEL : 0776-27-1632 / FAX : 0776-25-0267 E-mail : fsc@fki.fitweb.or.jp

福井県に対する要望事項と回答

昨年10月に要望事項をとりまとめ要望書を県に提出しました。今年の5月に下記のとおり回答を受けました。

要望事項1

障がい者が確実に避難できる障がい者の特性に配慮した福祉避難所の確保について、地域間格差が生じないように市町への支援や指導をしていただきたい。また、福祉避難所の設置が進むよう福祉避難所を開設した介護施設等に対する県独自の支援制度の新設等を検討していただきたい。さらに、市町村に対して努力義務とされた個別避難計画の整備が進むよう市町村に対する支援の強化と指導をしていただきたい。

回答

災害時において、障がいのある人が確実に避難できる福祉避難所について、地域間格差が生じないように、福井県災害福祉支援ネットワーク協議会において市町への支援や助言を行い、障がいのある人の特性に配慮した福祉避難所の確保や充実を図っていきます。また、市町が、災害発生時の在宅障がい者の個別避難計画を作成できるよう支援し、避難体制の整備を推進してまいります。

要望事項2

介護を必要とする視覚・聴覚言語障がい者の利用数に関係なく、1人や2人でも十分な介護サービスが受けられるように、介護施設に対する県独自の支援制度の新設をしていただきたい。

回答

介護が必要となった障がいのある方に対しては、障がいのある人の相談やニーズに適切に対応するため、市町や相談支援事業所、地域自立支援協議会、地域包括支援センター等の関係機関の連携を強化し、介護保険施設でのサービス等が適切に受けられるよう努めていくとともに、介護保険施設職員に対して障がい特性に応じた支援方法に関する研修についても実施していきます。

要望事項3

福井県内で鉄道駅の無人化やみどりの窓口の廃止が進んでおり、障がい者（視覚障がい者、聴覚障がい者、車いす使用の身体障がい者等）が安全かつ円滑に駅の利用ができるよう環境を整備することが大変重要である。そのためには、鉄道事業者や自治体等において安全対策等が確実に進むよう、県が中心となって全国の好事例を踏まえ、財政的な支援や指導をお願いしたい。

回答

関係部局が連携し、地域住民に必要な移動手段である鉄道について、駅のバリアフリー化を市町や事業者とともに進めてまいります。

要望事項4

除雪により点字ブロックが確認できなくなり、安全な歩行の支障となるため、点字ブロックに沿った歩行路の確保を優先に除雪をお願いしたい。

回答

視覚障がいのある方が、安心・安全に外出し、社会参加するために、点字ブロックは必要不可欠です。ご要望について、除雪に関する担当課にしっかりとお伝えするとともに、歩道を管理する市町等関係機関への周知を依頼したところです。

要望事項5

今年度、しあわせ福井スポーツ協会が実施した「福井しあわせパラ☆スポーツデー」などの事業を年間行事として年1回嶺南会場で実施していただきたい。

回答

県では、障がい者アスリートによる障がい者スポーツの体験・講習会（出前講座）を県内各地で開催し、障がいの有無にかかわらず参加者が広く交流することにより、障がいに対する県民の理解の促進を図っております。また、年齢や性別、障がいの垣根なく、誰もが楽しむことができるeスポーツにも焦点をあて、障がい者の活躍する場や健常者との交流を深める機会を創出していくこととしております。このような行事を積極的に行い、県内各地での障がい者スポーツの普及に努めていきます。

**構成
団体の
紹介**

福井県肢体障害者福祉協会

県肢体障害者福祉協会は、障がい者スポーツや文化・芸術活動、県外・県内研修などを通して会員同士の交流を図りながら、障がいのある人達の社会参加の推進や啓発活動などに取り組んでいます。新会員も募集中です！

今年度の主な事業

行事名	日時	会場
グラウンドゴルフ大会	令和5年10月12日(木)	鯖江市日野川緑地公園
県内研修旅行 小浜箸とぎ体験&レインボーライン	令和5年10月26日(木)	若狭フィッシャーマンズワーフ、 レインボーライン 他
スポーツイベント 「ボッチャを楽しもう！」	令和6年3月16日(土)	福井市ちもり体育館

■お問い合わせ先 (事務局) 坪田 TEL: 090-4684-6285

**文芸
コー
ナー**

川柳	普段着だ などと 買うのは 妻ばかり	大野市 西田 健治 視覚
俳句	古い仲間 リハビリ励む 初夏の部屋	小浜市 内藤 美子 視覚
短歌	祭日や はじけて飛んで 足早に 今日の日をロック また会う日まで	大野市 竹内 紀子 視覚

文芸コーナーでは、川柳・短歌・俳句等、皆さまからの作品を募集しています。紙面でご紹介いたしますので、ふるってご応募ください！

賛助会員ご入会ありがとうございます！

5月~7月入会
[入会順] 7月30日現在

県身障連賛助会員にご入会いただきました皆様方のご支援に対し、心より厚くお礼申し上げます。ご芳名を掲載させていただきます。

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| ☆奥村 武男様 | ☆笠 嶋 國 昭様 | ☆手 鹿 哲 夫様 |
| ☆上 木 実千枝様 | ☆はしもと治療院様 | ☆西 本 正 俊様 |
| ☆福井県腎友会様 | ☆長 田 光 広様 | ☆坪 田 のり子様 |
| ☆(株)ウエキグミ様 | ☆福井県済生会病院様 | ☆河 野 久美子様 |

(一社) 福井県身体障害者福祉連合会は、共生社会の実現や社会参加を推進するための啓発活動や地域活動などとおして、広く県民への障がい理解を深めるためにさまざまな活動に取り組んでいます。また、国や県の福祉施策に対しての要望も行っています。

賛助会員制度は厳しい財政状況の中で、このような活動を支える大切な制度の一つになっています。是非、当連合会の趣旨にご賛同いただき、ご支援やご協力をよろしくお願いいたします。

◆賛助会員年会費 【個人】 2,000円 (一口) 【企業・団体】 10,000円 (一口)

TEL: 0776-27-1632 【振込先】 福井銀行 松本支店 普通預金 口座番号 11318
FAX: 0776-25-0267 口座名義 一般社団法人 福井県身体障害者福祉連合会



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部

福井県済生会病院

院長 笠原善郎

〒918-8503 福井市和田中町舟橋7番地1
TEL (0776) 23-1111 (代) FAX (0776) 28-8527
URL: <http://www.fukui-saiseikai.com>